

- ▶ 鮫川村では、現在ふくしま森林再生事業等の各種森林整備を進めている。
- ▶ 令和5年度においては、村内の公共施設にて木材の利用推進を図った。

□ 事業内容

1 公共施設転落防止柵設置業務

村内の公共施設や観光施設において、転落防止柵の経年劣化に伴い、柵の修繕を行った。

【事業費】530千円（全額譲与税）

【実績】村内公共施設3箇所

2 薪保管庫木質化整備業務

村内の公共施設である豊かな土づくりセンター「ゆうきの郷土」において、老朽化に伴う施設の部分的な修繕を行った。

【事業費】385千円（全額譲与税）

【実績】鮫川村豊かな土づくりセンター「ゆうきの郷土」
薪保管庫

□ 取組の背景

1 公共施設転落防止柵設置業務

施設の修繕に伴い景観と調和する親しみを持てる材料として木材を利用し、木材の普及啓発に取り組む。

2 薪保管庫木質化整備業務

雨雪による薪の品質低下を防ぐことで薪の利用促進を図り、山林管理とバイオマスエネルギーのより一層の活用を図る。



□ 工夫・留意した点

1 公共施設転落防止柵設置業務

現地の景観を損ねず機能性を確保するよう、高さ・色・配置等を考慮した。

2 薪保管庫木質化整備業務

利用者や作業員との協議の上造りを調整し、地元業者により設置した。

□ 取組の効果

1 公共施設転落防止柵設置業務

景観を損ねることなく利用者の安全を確保でき、木材の利用を図ることができた。

2 薪保管庫木質化整備業務

薪の品質低下を防ぎ、質の良い薪を搬出することができた。また、木材の利用を図ることができた。

◇ 基礎データ

①令和5年度譲与額：18,496千円	②私有林人工林面積（※1）：3,328ha	
③林野率（※1）：76.2%	④人口（※2）：3,049人	⑤林業就業者数（※2）：545人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2国勢調査」より